



マルチペアリング折りたたみ式 Bluetoothキーボード

IC-BK11

取扱説明書

パッケージ内容

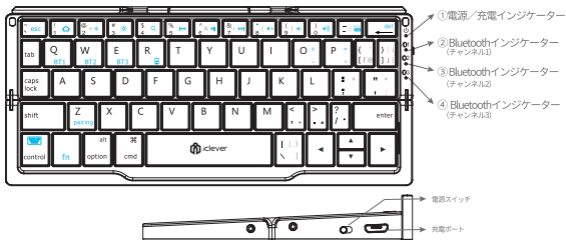
1 x キーボード 1 x 充電ケーブル 1 x 携帯ポーチ
1 x 取扱説明書 8 x シリコンパッド

Bluetoothバージョン	Bluetooth 5.1
展開寸法 (開いた状態)	202*89*15mm
折り畳みの寸法 (折りたたんだ状態)	202*47*15mm
受信距離	<10m
リチウム電池容量	160mAh
充電時間	2時間
連続使用時間	60時間
キー寿命	300万回クリック
正面材質	ABS
裏面材質	アルミニウム合金

* 周波数帯域: 2402MHz~2480MHz

* 最大送信電力: 0 dBm

インジケータ



①電源 & 充電インジケータ

電源インジケータ：キーボードを展開し、ランプが3秒ほど緑色に点灯します。

充電インジケータ：充電中は赤く点灯し、完全に充電されると消灯します。

②③④ Bluetooth ランプ

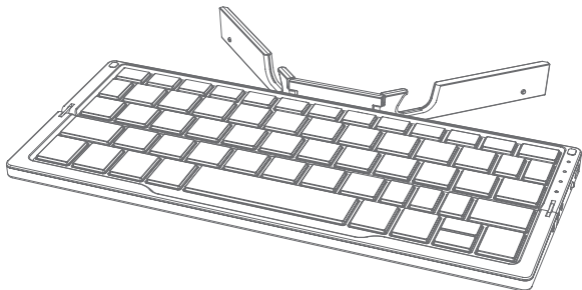
Bluetooth ランプ：「Fn」+「Q/W/E」を押すと、ランプが1回点滅します。

「Fn」+「Z」キーを押すと、ランプがゆっくり青色で点滅し続けます。

スタンドについて

iPad 7.9 / 9.7 / 10.2 / 10.5inch で使用できます。

スマートフォンでの使用をサポートします。










シリコンパッド

デスクトップと直接接触することを防ぎ、製品を傷つけないように使用されます。

キーボード機能

下記の表には、各オペレーティングシステム用の特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS / Mac / Android / Windows 10
使用方法	Fn+を押す
	esc
	ホーム (iOS, Android) ウェブブラウザ (Windows) ミッションコントロール (Mac)
	明るさダウン
	明るさアップ
	検索
	曲戻し
	再生/一時停止
	曲送り
	静音
	ボリューム-
	ボリューム+
	スクリーンショット
	Delete

特別キー	説明
	fnキーは特別な機能を実現するために他のキーと組み合わせて使用します。
	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetoothチャンネル1に切り替えます。
	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「W」を押すと、Bluetoothチャンネル2に切り替えます。
	チャンネル切り替え機能: 「Fn」+「E」を押すと、Bluetoothチャンネル3に切り替えます。
	ペアリング機能: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetoothペアリングモードに入ります。
	「Fn」+「R」を押すと、電池残量を確認できます。 一回の点滅は25%の電量を示します。
	iOSの場合、「キーボードディスプレイ」として機能します。 注:iOSのみ対応します。

ショートカット

ショートカット	Windows & Android	iOS & Mac OS
全て選択	control + A	cmd + A
コピー	control + C	cmd + C
カット	control + X	cmd + X
貼り付け	control + V	cmd + V

① ペ어링手順

1台目のデバイスのペ어링

ステップ 1: キーボードの電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。

ステップ 2: 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入り、Bluetooth ランプが 1 回青色に点滅します。



ステップ 3: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。



ステップ 4: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK11 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 5: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

2台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: 「Fn」+「W」を押すと、Bluetooth チャンネル 2 に入り、Bluetooth ランプが 1 回点滅します。

ステップ 2: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。

ステップ 3: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK11 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 4: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

3台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: 「Fn」+「E」を押すと、Bluetooth チャンネル 3 に入り、Bluetooth ランプが 1 回点滅します。

ステップ 2: 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプがゆっくり青色に点滅します。

ステップ 3: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。検索画面に「iClever IC-BK11 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 4: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

ご注意:

- » 各Bluetoothチャンネルは1つのデバイスとのみペアリングできません。
- » 自動接続機能: キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

» ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。

(1) お使いの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK11 Keyboard」を削除してください。

(2) お使いのデバイスの Bluetooth をオフにした後、再度オンにしてください。

(3) 上記の「ペアリング手順」を再度お試しください。

② 接続された 3 つのデバイスを切り替えるには？

Bluetooth チャンネル 1/2/3 にそれぞれデバイスを接続した場合、「Fn」+「Q/W/E」を同時に押すことで各チャンネルを切り替えます。

注意：接続されたデバイス間を切り替えるとき、「Fn」+「Z」を押さないでください。押すと、再度ペアリングモードに入ります。

③ 再ペアリング方法

「Fn」+「Q/W/E」を同時に押して、Bluetooth チャンネル 1/2/3 に入ったのち、「Fn」+「Z」を押すと、再度ペアリングモードに入ります。

言語切り替え

iOS9 以降 : control + space

Mac OS: control + space

Windows 10: cmd + space or alt + shift / caps Lock

Android : ctrl+space/shift+space/cmd+space/alt+space/esc/capslock/
esc+alt

注意：Android の場合、機種により上記ショートカットキーで切り替えができない可能性があります。切り替えができない場合、お使いの入力アプリと端末情報を弊社までお問い合わせください。

対応OS

iOS 6.0 又はそれ以降のバージョン

Mac OS X 10.6 to Mac OS X 10.12 以降

Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10 (Bluetooth 機能あり)

Android 3.0 あるいはそれ以降のシステム、Bluetooth HID profile 機能付きなスマートフォンとタブレット

注意：本製品は Samsung Smart TV (UE37ES5500、UE55KU6400U、UE48JU6400)、Mac mini と Nokia スマホには対応できませんので、ご了承ください。

充電の説明

付属のUSBケーブルを使って充電してください。片方をUSBチャージャーに接続して、もう片方をキーボードに接続してください。

(出力：DC 5V/200mA。USBチャージャーは同梱されていません。)

FAQ

Q: 機器と接続できない

ステップ 1. 下記の手順に従って操作してください。

- ✓ お使いのデバイスのBluetooth接続履歴「iClever IC-BK11 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。
- ✓ お使いのデバイスのBluetoothをオフにした後、再度オンにしてください。
- ✓ キーボードを30分程充電してください。
- ✓ お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)

ステップ 2. ペ어링手順に従って再接続をしてください。

Q: Bluetooth デバイスとの接続が切断される。また、接続が頻繁に切断され、入力の遅延が起こる。

1. お使いのデバイスを再起動してください。
2. キーボードを30分程充電してください。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能に悪影響が出る場合があります。
3. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。(30cm以内)
4. ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。(20 cm以上)

(例) 以下のものから遠ざけるようにします：

- 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーター
- コンピュータの電源
- 強い WiFi 信号
- 金属または壁内の金属配線

5. 表面が金属でできた机の上でキーボードを使用しないでください。
6. 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
7. オペレーティングシステム (OS) が最新であることを確認してください。
8. 同様の問題が起こるか、別のコンピューター/スマートフォン/タブレットで接続と入力をお試しください。

Q: 白い記号とグレー記号の意味は？

A: Windows、Mac OS、Android の場合：

- » 日本語ローマ字入力モードで、入力される内容はグレー記号になります。
- » 日本語ローマ字入力また英語(US)入力モードで、入力される内容は白い記号になります。

B: iOS の場合：

- » 日本語ローマ字入力また英語(US)入力モードで、入力される内容は白い記号になります。

注：機種によりデバイスの互換性が異なるため、入力される内容がグレー記号になることもあります。デバイスが実際に入力する記号を基準にしてください。

カスタマーサービス:

Eメール：support@iclever.co.jp